

なまえ	
-----	--

ギコ、ギコ、ギコ。

手には、木を切る力強いリズムが伝わってきます。次はトントンとくぎを打って、どンドン組み立てていきました。そして、ついに・・・。

「できた！」

できあがったのは、空までのびそうな、高い高い木のタワーです。少し形はいびつだけど、どこまでもまっすぐ力強く立っています。

たつきくんは、自分の作品をそっと見上げました。使い込まれたノコギリは、机の上で誇らしげにキラリと光っています。

「ありがとうございます。」

たつきくんの胸の中に、静かな自信が広がりました。もう、少しも恥ずかしくなんてありません。
(おしまい)

次の問いに答えましょう。

① 木を切る音とくぎを打つ音をそれぞれ書き抜きましょう。

木を切る音

くぎを打つ音

② たつきくんの作品は何ですか。

高い高い

③ たつきくんの胸の中に、何が広がりましたか。

静かな